

教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	子どもサイエンスフェスティバル相模原大会			
題名・副題	挑戦！パワー全開！君は自分で自分の体を持ち上げることができるか			
月日・時間	2020年1月18日（土）10:00～15:00			
開催場所	相模原市立青少年学習センター			
部会・講師名	会員 荒谷輝正	参加数	200名	講師数 8名
写真				
	自分持ち上げマット作って密封テスト		マットの強さを荷重テストする	
				
	子どもがお父さんを持ち上げた		持ち上げた重量kgの認定書を授与	
成果解説	<p>恒例の「子どもサイエンスフェスティバル相模原大会」に、当会は昨年に続いて、「パスカルの原理」を応用した「挑戦！パワー全開！君は自分で自分の体を持ち上げることができるか」を出展しました。</p> <p>始めに、自分を持ち上げるマットを作りました。マットはビニール袋にストローを差し込んでテープで密封、漏れがないことを確認。次に、マットの強さを確認するため、水2リットルのペットボトル数本をマットに載せて耐荷重テストをしました。このマットの上に椅子を乗せ、椅子に座ってストローから息を吹き込んで自分を持ち上げました。自分の息で自身を持ち上げた後、子どもがお父さんやお母さんを持ち上げることに挑戦し、「パスカルの原理」の応用例を体験、小さな呼気でも大きな力になることを実感してもらいました。子どもの呼気で、体重80kgのお父さんを持ち上げ、親子でびっくりした様子でした。「パスカルの原理」が身近なものに应用されていることを説明しました。</p> <p>この日は雪もちらつく天候でしたが、当会のブースには親子約200名の来場があり盛況でした。</p>			